

事業実績シート（研修及び調査・研究）

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 研修機関派遣事業（ <input type="checkbox"/> 市町村アカデミー <input checked="" type="checkbox"/> 国際文化アカデミー <input type="checkbox"/> NERC） <input type="checkbox"/> 地方4団体研修及び調査・研究事業			
自治体(団体)事業名	国際交流員招致費（研修機関派遣）			
所管局部課	自治体（団体）名	所管部・課名	担当者名	連絡先（TEL）
	長崎市	文化観光部国際課	紺家	095-829-1113
事業期間	開始年	平成10年 7月 日（11年目）		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	（開始日） 年 月 日 （完了日） 年 月 日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先（TEL）
	（委託内容）			
研修及び調査・研究の目的 ※実施前に予想していた目標・目的を記載ください。	対象（誰を・何を）		目標・目的	
	国際交流員（韓国、アメリカ）		高度な専門的能力と幅広い見識を養い、職員の資質向上を図る。	
研修及び調査・研究の具体的な内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように記載してください。	長崎市は、総務省が地方自治体並びに文部省、外務省及び（一財）自治体国際化協会（略称CLAIRクレア）の協力の下、実施している「語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）」を通して国際交流員を招致しているが、その国際交流員が担う業務の一つとして翻訳・通訳にかかる業務がある。この業務遂行にかかる能力を向上させるために、当該研修に参加するもの。			
	期 間	研修内容	氏 名	
	9月3日～9月7日	JETプログラム翻訳・通訳講座 の集合研修（韓国）	鄭 恵仁 （ジョン ヘイン）	
	12月10日～12月14日	JETプログラム翻訳・通訳講座 の集合研修（英語）	Yang James （ヤン・ジェームズ）	
研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状	（事業開始の背景） 国際化を推進することに伴い、翻訳・通訳業務の必要性が増したため、平成10年7月から国際交流員の任用を開始。			
	（経緯・現状） 平成10年7月から英語圏国際交流員を1名任用し、その後、平成21年4月から韓国語国際交流員を、平成23年4月には中国語国際交流員を増員し、現在3名任用している。			

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）		94,380	0	168,610				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金	62,920		112,406				
	一般財源	31,460		56,204				
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	翻訳・通訳研修への申込・参加数	研修参加により翻訳・通訳に係る能力を高めることができた。	%	目標	1	1	2
					実績	1	0	2
				目標達成率（%）	100	0	100	
	②				目標			
					実績			
目標達成率（%）								

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット
	(内容、程度等) 国際交流員の業務として行う翻訳・通訳について、より高度な技術を身に付けることができる。

事業実績シート（研修及び調査・研究）

4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	(1) 目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由		
JETプログラムによる研修への参加により、翻訳・通訳に関する知識を習得するとともに、能力を高めることができた。		
実現性の点検	(1) 事業への反映	（具体的内容）
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	業務が滞りなく行える。 様々な分野での国際交流が行われていることから、国際交流員の業務の必要性は高く、本市の特殊性から高い能力が求められており、研修は能力向上に寄与している。
	(2) 公共性の評価	（具体的内容）
	本研修及び調査・研究を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	国際交流員の能力を高めることにより、様々な分野での国際交流、市民の国際理解講座に反映することができ、さらなる国際化の推進につながる。

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	今後も国際交流員のスキル向上を図っていく。				